

子どもを守る会通信

編集発行：戸倉地区子どもを守る会

平成 28 年度発行

地域で子供を守る

戸倉地区育成会長・子どもを守る会会長 児玉 政文



見守り隊の皆様
毎日の登下校時の見守り活動にご尽力いただきまして、心より感謝申し上げます。

子どもを守る会の目的である「子どもの安全を守り、心身共に健やかな成長をめざす」活動は、学校、家庭、行政機関だけでは限界があります。各地域の皆様全体が子供に関心を持って温かい目で、また時には厳しい目で、子供たちの健やかな成長を見守っていただけることを皆様にもお願い申し上げます。

本年度は、下校時の見守りをお願いしたところ、たくさんの方に快く引き

子どもたちの安全のために、地域、家庭、学校で力を合わせて

戸倉小学校長 町田 秀敏

子どもを守る会の皆様には、日頃より子どもたちの安全のためにご協力いただき心より感謝申し上げます。朝は、六ヶ所で八人の見守り隊の皆様が、安全指導をしながら毎日子どもたちを見守ってくれています。旗をあげて車に注意を喚起して安全を確保するとともに、「止まる」「左右を見て安全確認をする」という指導を根気よくしていただいています。さらに今年には、下校時にも子どもたちの見守りをしていただいています。現在十三名の方に、ご自分の地域で、

子どもたちの下校時刻に、無理のない範囲で見守り活動をしていただいております。大人が安全指導のために立っている



受けていただきました。また、学校より「全校草取り」に子どもを守る会の参加のお話があり、三回計画し、児童のみなさんと楽しい時間をすごすことができました。

私も見守り隊を始めて七年目になります。多数の子と達と接し、感じたこと、嬉しかったことが多数ありました。なかでも感心したことは、横断歩道を渡り終わった子供が停車してくれた車に深々と頭を下げ、挨拶をしたことでした。車の運転手も笑顔で嬉しそうにしていました。学校や家庭での指導がよくできていると感心しました。子供達も、明るく素直に成長しているとうれしく感じました。

ことで、ドライバーの安全意識が高まっていることにつながっています。お陰様で、本年度は登下校中の交通事故はありません。地域、家庭、学校で力を合わせて取り組んでいる成果だと感じています。

五月の子どもを守る会紹介式で、見守りをしてくださっている方々に、子ども達が手紙をお渡ししました。その一部を紹介いたします。

「ぼくは毎日二人の見守り隊の人に会います。見守り隊の人は元気よく、「おはよう」とあいさつをしてくれます」「ぼくも元気に『おはよう』とあいさつをします。見守り隊の人が守ってくれているので、事故にあわないで、毎日登校できます。見守っていてくれて、ありがとうございます。(三年生)」

いつもぼくを見守ってくれさり、ありがとうございました。おかげで安全に登

これから益々寒さが厳しくなりますが、見守り隊の皆様、決して無理をせず、健康に留意し元気に見守り活動を続けていただきますよう、お願い申し上げます。

各区長及び役員、戸倉上山田交番、学校関係者の皆様には、見守り活動に大変ご協力を承り、誠にありがとうございます。今後ともご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後にありますが、長年見守り活動にご尽力いただきました今井町中沢様のご冥福をお祈り申し上げます。

校できます。ぼくは引越して三ヶ月くらいのときもう名前を覚えていらつしやったのでとてもうれしかったです。後三年間お世話になると思いますが、これからもよろしく願いします。元気で僕たちを見守ってください。(四年生)

毎日の見守りに対する感謝の気持ちと共に、見守り隊の方とのふれあいがひとつの喜びとなっていることが伝わってきます。先日登校してきた一年生が、「いつもの〇〇さんが今日はいなくて、あいさつできなかったの。どうしたのかなあ。」と心配な様子で話してくれました。多くの子どもたちは、この子のように、見守り隊の方との朝のふれあいが大切な時間になっている。

見守り活動をして

見守り活動をしてくださっている方から、こんな声をいただきました。

○戸倉小学校の子どもたちは、朝、ちゃんとあいさつをしています。感心しますよ。

○道を広がって歩いているので、少し注意をしました。すると、子どもたちは、広がりないように気を付けて歩くようになりました。



守る会の活動を未来につなげよう

戸倉上山田交番所長 割田秀徳



つい、少し前まで暑かったことが嘘のように秋を通り越して、一気に

に冬が来たような寒い毎日が続いている今日このごろですが、戸倉地区子どもを守る会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。寒い日、雨の日、風の日も毎日毎日、子ども達を見守っていただき、誠にありがとうございます。

守る会の皆様の活動は、地域に溶け込み、子ども達の目には、当たり前前の光景として写っており、守る会の皆様の姿が、安心・安全の街そのものであると思います。子ども達は、こんな温かな地域で育つので、大きくなっても、守る会の皆様のやさしさや、守っていただいたことに対する感謝の気持ちは絶対に忘れないでしょう。

今度はこの子ども達が自分の子ども、地域の子どもを見守り、戸倉地区の子どものやさしさや礼儀正しさは、ずっと引き継がれていくと思います。それには、守る会の目的である「子ども達の安全を守り、心身ともに健全な成長を願うための活動」を地域、家庭、行政機関、学校、交番が連携して地域総ぐるみで未来につなげることが一番です。

いつか私も見守り隊として

戸倉小PTA会長 田中 幸夫



子どもを守る会の皆様、子ども達の安全のため、また、安心できる存在として

毎朝の見守り、本当にありがとうございます。保護者としても、安心して送り出すことができません。子どもたちが横断歩道に近づいてくると、見守り隊の方々の優しく笑顔で「おはよう」「言ってるっしょい」との声がけ、



子ども達から 見守り隊のみさんへ

○ いつも私たちを見守っていただき、ありがとうございます。見守り隊の方は、いつも笑顔であいさつをしてくださるので私たちも元氣になります。雨の日も毎日立ってくださいるので私たちはとても安心して登校することができます。また、地域の方にも気軽に話しかけている姿は、みんなを笑顔にして下さっている第一者だと思っています。(六年生女子)

○ 今、何分か知りたいとき、聞いたらすぐに教えてくれてありがとうございます。他にも兄ちゃんと一緒に来なかった時、「兄ちゃんはどうした？」などと声をかけてもらったのがうれしかったです。見守り隊の方がいてくれると、安心して楽しく通学路を通れます。(五年男子)



今年度の活動紹介

そして、挨拶を返す子ども達。このような光景から感じること、挨拶ができる子ども達に育っていく要因の一つは、ここからなんだ、と強く感じました。大人の私にも、気持ちよく挨拶をしてくださるので、私も感謝の気持ちをこめて、大きな声で挨拶を交わしています。やはり、気持ちがいいものです。皆様、今後もよろしくお願いいたします。

数年後には、私も、見守り隊に！

五月十一日には、戸倉小学校で「子どもを守る会紹介式」が行われました。朝、見守りをしてくださっている隊員の方を招待し、今年もよろしく願います、とお願いました。七月二十日、二十二日、八月二十五日の三日間は、学校の全校草取りに参加していただきました。



普段見守り活動をされていない会員の方も足を運んでくださりました。子ども達と交流しながらの草取りは「楽しい活動だった。」と好評でした。学校としてもたくさん草を取っていただき感謝です。

会員の皆様の中で、「戸倉地区子どもを守る会の家」というプレートをお宅に掲示してくださる方を募ったところ、多くの皆様にご賛同いただき、貼っていただきました。プレートは恒久的なものを改めて作成し、今後配布の予定です。



また、登下校中に街頭に立っていた会員様には、希望をお聞きした上で、ボランティア保険に加入の手続きをいたしました。事故があつてはいけなわけどすが、万が一の時は、保険で対応することができるようになりました。